協力：八丈島警察署、一般社団法人 八丈島観光協会、消防本部

八丈の海を安全に楽しもごん！

01 遊泳可能な天気・場所で泳ごう

当日の天候・海の様子による遊泳可否は海水浴場に設置する旗で表示します。

○
遊泳可能

△
遊泳注意

×
遊泳禁止

旗がある海水浴場　底土、旧八重根、ヤケンヶ浜、横間、乙千代ヶ浜

お出かけ前にXをチェック！

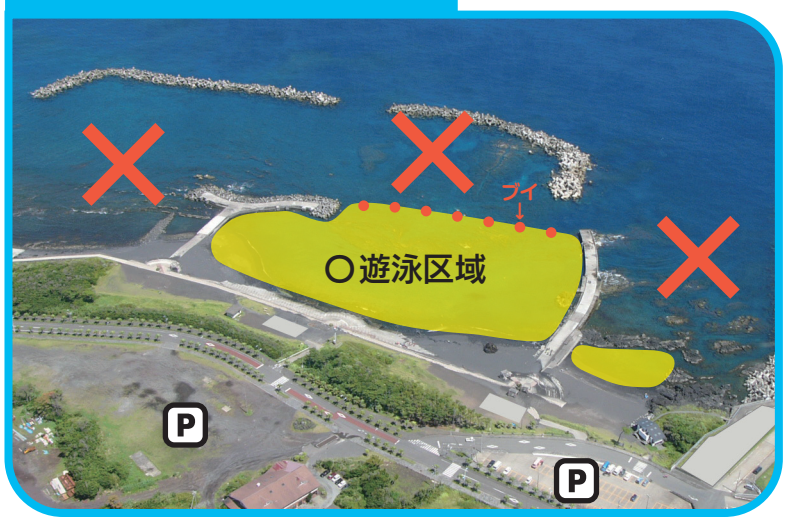
当日の遊泳可否（旗の情報）を、八丈島観光協会の公式Xで毎日発信しています。情報発信期間 ▶ 7月19日～9月23日（予定）

旗は安全の目安です。海の様子はどんどん変化していきます。
波や天気に少しでも不安を感じたら、無理をせず海からあがりましょう。

底土海水浴場
ライフセーバー常駐期間

7月19日(土)～9月23日(火・祝)
時間　8:30～17:00

底土海水浴場の遊泳区域



遊泳区域の外には絶対に出ないでください。
潮の流れが速く、沖へ流される危険があります。

02 シュノーケルの使い方に注意しよう

目線はまっすぐかナナメ下が基本。
真下をのぞきこまない！※

1人では海に行かない！
必ず2人以上で行動しよう！

シュノーケルのまちがった使い方による事故が起きています。
浅瀬で練習をしてから泳ぎにいくなど、使い方に注意しましょう。

※真下をのぞきこんだり、あごをひくと、シュノーケルの先端が海に浸かってしまい、水が入ってきたり呼吸ができなくなる危険があります。

03 ライフジャケットは正しく着けよう

POINT　**股ベルトは必ず着ける！**

脱落を防ぐため、体にしっかりとフィットするように、ベルトやファスナーを全部しめます。
※子どもが着用する際は保護者が装着してください。

04 子どもから目を離さない

溺れたり流される時は一瞬です。子どもには保護者が必ず付き添い、常に一緒に遊ぶなど、注意して見守りましょう。

もしもの時は迷わずかけて！

110番（警察）　または　**119番**（消防）

※110番は東京の指令センターにつながります。
八丈島警察署（04996-2-0110）へ直接かけてもかまいません。

通報するときは、深呼吸してから、おちついて！